

価格高騰緊急支援給付金 などを給付します

物価が高騰する中、家計を支援する新たな給付金です。

問い合わせ 緊急支援給付金窓口（市庁舎3階、☎65・4233）

確認書または申請書を受け付け後、4週間程度で指定の口座に振り込みます。
（基準日：令和4年9月30日）

◆価格高騰緊急支援給付金

対象要件

- ①住民税非課税世帯
対象世帯には確認書を送付していますので、内容を確認し市へ返送してください。
- ②家計急変世帯 **申請が必要**
令和4年1月以降、任意の1カ月の収入が住民税非課税相当にまで減少した世帯（収入目安は右記早見表参照）は**申請が必要**です。申請書を送付しますので、給付金窓口へ問い合わせください。



支給額：5万円

扶養している親族の状況	非課税相当収入限度額
単身または扶養親族がいない場合	97万円
扶養親族等が1人の場合	148万円
扶養親族等が2人の場合	190万3999円
扶養親族等が3人の場合	235万9999円
扶養親族等が4人の場合	281万5999円
障害者、未成年者、寡婦またはひとり親の場合	204万3999円

受付期限：令和5年2月20日(月)

◆高齢者世帯等生活支援給付金 支給額：1万2000円

対象世帯には、案内を送付しています。

対象要件

- ①満65歳以上の高齢者が属する住民税非課税世帯
- ②障害者手帳の交付を受けた者の属する住民税非課税世帯

◆暖房代支援給付金 支給額：5000円

対象世帯には、案内を送付しています。

対象要件

世帯全員が令和4年度市町村民税非課税で、世帯全員の令和3年中の課税年金収入額と合計所得金額の合計が、1人世帯にあっては80万円以下、2人世帯にあっては160万円以下、以後1人増えるにつき40万円を加算した金額以下となる世帯のうち、次の①から③のいずれかに該当する世帯。（生活保護費を受給している世帯は除く）

- ①世帯全員が令和5年3月31日までに満75歳以上となる高齢者世帯
- ②身体障害者手帳1級または2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた者の属する世帯
- ③平成16年4月2日以降に生まれた子を扶養している、ひとり親医療費受給世帯



今月は ワシ・タカ

ワシとタカには厳密な区別はなく、タカ目タカ科に属する鳥で比較的大きいものをワシ、小さいものをタカと呼んでいます。

おびひろ動物園ではノスリ・チゴハヤブサ・オオワシ・トビ・モモアカノスリを飼育しており、中でもモモアカノスリのエブリーはフリーフライトを行っていて、屋外で飛行する様子を見ることができます。なお、冬期は行っていませんので暖かい時期になったら会いに来てくださいね。



ワシ・タカ担当
布川さんと
モモアカノスリ
エブリー

ごめんなさい。
冬期の展示は、
トビのみと
なります。



takehiro.1さん提供



takapu121さん提供



knyo2さん提供



YasuYasuさん提供

おびひろ動物園の動物たちの写真を大募集！

動物園長と広報担当で厳選し、魅力的な写真を当コーナーで紹介します。次回(2月号)の紹介予定の動物は「モルモット」です！

- Instagramの場合…「#広報おびひろZOOレター」を画像に付けてアップ
- Eメールの場合…photo@city.obihiro.hokkaido.jpに画像(5MB以内)を添付して送付

※提供された写真は、次回のZOOレターで紹介したり、市の広報物などに使用する場合があります。その場合、個別にお知らせはしません。写真に関する問い合わせは、広報広聴課へ。



締め切り
1月5日(木)

市政のお知らせを放送しています

- ◆テレビ 市役所だより(OCTV 11ch)毎日4回放送していて、市ホームページからもご覧になれます。
- ◆ラジオ(毎週月・水・金曜日)おびひろタウンインフォメーション(FM-JAGA77.8MHz) 9:15~9:20
おびひろ広報メモ(FM-WING76.1MHz) 9:30~9:35

広報おびひろの感想を聞かせてください

最後まで読んでいただきありがとうございます。よりよい広報紙にするために「こうした方が読みやすい」など皆さんの感想をお聞かせください。

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX 23・0156、Eメール report@city.obihiro.hokkaido.jp)

OBHIRO CAMERA REPORT オビヒロカメラレポ

秋晴れの中、フードパレーとかちマラソンが3年ぶりに実地開催され、トップランナーやファミリー、車いす使用者など、4400人を超える参加がありました。



走り終えた小学4年のななほさんは「沿道からたくさんの応援があり楽しく走れた、来年も絶対に参加したい」とのこと。また、ボランティアに参加したあいかさんは「ドリンクを渡した時に「ありがとう」と感謝されてとても嬉しい、参加して良かったと思う」と話してくれました。



スタート地点では緊張気味な表情も見えましたが、ゴール後は爽やかな笑顔であふれ、帯広の街を速く楽しく駆けた全ランナーが輝いて見えました。(10月30日、中央公園)

10月29日から5日間で開催された菊まつりでは、開拓140年・市制施行90年の節目の年を祝して作られた、総合花壇が披露されました。今年の総合花壇は「未来へ紡ぐ菊の絨毯」をテーマに、今までの3倍の規模となる2200鉢の菊で制作されました。



菊まつりでは、菊を鑑賞する人、ステージで開催しているイベントに参加する人、姉妹都市の物産展で特産品を購入する人など、思い思いに楽しむ姿が見られました。(10月31日、とかちプラザ)



新型コロナウイルス感染症に関する相談先

- ◆感染の疑いがある場合や感染に関する一般的な相談：
北海道健康相談センター(☎0120・501・507、24時間)
 - ◆陽性者の体調などに関する相談：
帯広保健所(☎26・9084、平日8時45分~17時30分)
- ※感染の不安やご自身の健康が心配な場合には、健康推進課でも相談を受け付けています。(☎25・9721)